

玉子の殻のカルシウム ご案内

<特 徴>

- 1.玉子の殻を焼いて細かくして作った天然の有機肥料です。
- 2.玉子の殻を原料とした緩効性の石灰肥料です。
- 3.土壌の酸性化を防ぎます。
- 4.有機物の分解を促進し土壌を若返らせます。
- 5.土壌のカルシウム補給に最適で、作物の病害に対して効果が有ります。

お使いいただいた方のご意見



玉子の殻のカルシウムを石灰の代わりに 2013 年の春から使っています。

作物はとうもろこし、茶豆、大根、人参、胡瓜、ナス、トマト、ピーマン、米、アスパラガスに施肥しましたが、どの野菜も美味しく、病気にも強く育ちました。アスパラガスなどのアルカリを好む野菜には特に良いと思いました。稲の茎も丈夫になり倒れにくくなったように思います。

秋野菜にも使っていこうと考えています。



産地魚沼農家合同会社
代表社員 鈴木和人様

分析試験結果

(検査機関 一般社団法人 県央研究所)

蛋白質	5.4g/100g
脂質	0.1g/100g
炭水化物	3.1g/100g
ナトリウム	88mg/100g
水分	1.9g/100g
灰分	89.5g/100g
全窒素	0.86g/100g
水溶性窒素	0.08g/100g
リン酸	200mg/100g
水溶性リン酸	3.2mg/100g
カリウム	75mg/100g
水溶性カリウム	26mg/100g
カルシウム	33g/100g
マグネシウム	240mg/100g
ニッケル	検出せず (検出限界 10ppm)
クロム	検出せず (検出限界 100ppm)



ご使用方法

- ★表層全体に施肥してください。
- ★荒耕しの際に施肥してください。

お米にもおすすめ！！

<2015 年最新情報>

十日町のうるち米農家さんよりお聞きした話ですが、玉子の殻のカルシウムを 1 反(約 10 アー)当たり 200 kg(10 袋)を施肥すると、土に力強さが出るそうです。それにより稲の茎も丈夫になり、穂が実ってから風が吹いても倒れにくくなったそうです。又、3 年目からは 1 反当り 120 kg(6 袋)で充分良い土になるそうです。

ワイエムフーズからのお願い

- ・当社は鶏卵加工品の製造を行っており、製品製造時に発生する玉子の殻だけを原料としていますので、安心してお使いいただけます。
- ・生産量に限りがございますので、あらかじめお電話でご入用の数量のご連絡をお願いいたします。(20kg入り150袋/1日製造しております)

ご注文、お問い合わせ先

株式会社 ワイエムフーズ 総務部
新潟県阿賀野市京ヶ瀬工業団地3610-157
電 話 0250-67-2797
日祝日を除く 9:00~17:00